



## 平成29年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年4月14日

上場会社名 株式会社 サンヨーハウジング名古屋  
 コード番号 8904 URL <http://www.sanyo-hn.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮崎 宗市

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 兼 人事部長 (氏名) 大森 隆治

TEL 052-859-0034

四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日 配当支払開始予定日 平成29年5月19日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年8月期第2四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第2四半期	15,443	△2.1	424	△6.7	520	△5.0	345	△1.8
28年8月期第2四半期	15,774	△1.2	455	△23.1	548	△21.5	352	△20.9

(注) 包括利益 29年8月期第2四半期 335百万円 (△3.8%) 28年8月期第2四半期 349百万円 (△28.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第2四半期	23.73	—
28年8月期第2四半期	24.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第2四半期	37,530	23,177	61.8
28年8月期	34,960	23,118	66.1

(参考) 自己資本 29年8月期第2四半期 23,177百万円 28年8月期 23,118百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期	—	19.00	—	19.00	38.00
29年8月期	—	19.00	—	—	—
29年8月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,911	9.3	1,475	8.0	1,644	4.9	1,106	29.8	75.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年8月期2Q	14,884,300 株	28年8月期	14,884,300 株
29年8月期2Q	303,554 株	28年8月期	303,554 株
29年8月期2Q	14,580,746 株	28年8月期2Q	14,646,063 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

なお、当社は、機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会の開催を予定しており、この決算説明会で配布する第2四半期決算説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. (参考) 四半期損益計算書(個別)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、可処分所得の伸び悩みにより個人消費は一進一退と力強さを欠く中で、中国景気の安定や米国景気の堅調さを背景としたIT需要の回復による輸出増加や設備投資の回復が下支えとなり企業収益は底堅さを見せるなど、緩やかな景気回復基調で推移しております。

こうした中、『家を、土地からオーダーメイドする。』当社グループの中核である戸建住宅事業では、「地域密着型営業」「コミュニケーションとコンサルティングを重視した営業」により、お客様のニーズを的確に把握し、良質な土地に「住む人本位」の自由設計による快適な住まいをご提案することで、受注の拡大を図ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、戸建住宅は前年の引渡棟数を上回りましたが、マンションの引渡対象物件がなかったため、売上高は154億43百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益は4億24百万円（前年同期比6.7%減）、経常利益は5億20百万円（前年同期比5.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億45百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## (戸建住宅事業)

戸建住宅事業は、オーダーメイド住宅、戸建住宅の施工・販売を行っており、中でもオーダーメイド住宅は、良質な土地にお客様のニーズに合った建物を自由設計で提供するもので、お客様の満足度も高く、当社グループの中核を占めております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は125億72百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益は4億31百万円（前年同期比7.3%増）となりました。

## (マンション事業)

マンション事業は、連結子会社においてマンションの企画・販売を行っており、当第2四半期連結累計期間の売上高は3百万円（前年同期比99.6%減）、営業損失は1億16百万円（前年同期は13百万円の営業利益）となりました。

## (一般請負工事業)

一般請負工事業は、連結子会社において、建築工事、土木工事及び管工事などの請負を行っており、当第2四半期連結累計期間の売上高は27億81百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は86百万円（前年同期は5百万円の営業利益）となりました。

## (その他の事業)

その他の事業は、お客様に「住まい」を提供する過程で必要となる不動産仲介、測量などを行う事業であります。当第2四半期連結累計期間の売上高は87百万円（前年同期比8.7%増）、営業利益は19百万円（前年同期比14.5%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ25億69百万円増加し375億30百万円となりました。主な要因は、たな卸資産の増加18億19百万円、受取手形・完成工事未収入金等の増加8億58百万円、有形固定資産の増加1億58百万円、現金預金の減少3億48百万円等によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ25億10百万円増加し143億52百万円となりました。主な要因は、短期借入金などの有利子負債の増加24億66百万円、支払手形・工事未払金等の増加70百万円等によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ58百万円増加し231億77百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益3億45百万円の計上、配当金の支払2億77百万円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」と言う。）は、前連結会計年度末に比べ3億52百万円減少し、104億17百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は19億28百万円（前年同期は18億65百万円の資金の減少）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益5億18百万円であり、主な減少要因は、たな卸資産の増加額13億9百万円、売上債権の増加額8億58百万円、法人税等の支払額2億50百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は81百万円（前年同期は51百万円の資金の減少）となりました。主な増加要因は、定期預金の純減少額33百万円、有形固定資産の売却29百万円であり、主な減少要因は、子会社株式の取得73百万円、有形固定資産の取得49百万円、無形固定資産の取得17百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は16億58百万円（前年同期は37百万円の資金の増加）となりました。主な増加要因は、短期借入金の純増加額13億82百万円、長期借入金の純増加額5億52百万円であり、主な減少要因は、配当金の支払額2億77百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成28年10月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	12,432,074	12,083,405
受取手形・完成工事未収入金等	1,213,699	2,072,615
販売用不動産	1,590,346	1,334,917
開発事業等支出金	14,112,250	15,443,364
未成工事支出金	1,100,851	1,846,362
材料貯蔵品	9,975	8,583
その他	586,038	615,050
貸倒引当金	△326	△326
流動資産合計	31,044,910	33,403,973
固定資産		
有形固定資産	2,558,971	2,717,174
無形固定資産	158,441	214,336
投資その他の資産		
投資有価証券	889,997	879,180
その他	311,430	318,460
貸倒引当金	△3,000	△3,000
投資その他の資産合計	1,198,428	1,194,641
固定資産合計	3,915,841	4,126,151
資産合計	34,960,751	37,530,125
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,841,637	2,911,722
短期借入金	5,146,000	6,716,131
1年内返済予定の長期借入金	427,000	511,228
未払法人税等	277,933	242,040
未成工事受入金	999,834	982,803
賞与引当金	112,893	91,646
完成工事補償引当金	19,736	21,306
その他	864,937	820,071
流動負債合計	10,689,972	12,296,949
固定負債		
長期借入金	180,000	992,053
役員退職慰労引当金	434,387	487,674
退職給付に係る負債	185,463	216,269
その他	352,395	359,815
固定負債合計	1,152,246	2,055,812
負債合計	11,842,219	14,352,762

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,732,673	3,732,673
資本剰余金	2,984,589	2,984,589
利益剰余金	16,637,245	16,706,193
自己株式	△346,800	△346,800
株主資本合計	23,007,707	23,076,655
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	110,824	100,707
その他の包括利益累計額合計	110,824	100,707
純資産合計	23,118,531	23,177,362
負債純資産合計	34,960,751	37,530,125

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
売上高	15,774,529	15,443,952
売上原価	13,254,244	12,909,708
売上総利益	2,520,284	2,534,244
販売費及び一般管理費	2,065,060	2,109,629
営業利益	455,224	424,615
営業外収益		
受取利息	4,871	3,510
受取配当金	2,078	2,330
受取事務手数料	18,900	15,506
契約解約金	5,450	-
不動産取得税還付金	38,848	41,668
安全協力費	20,635	18,623
その他	30,757	48,147
営業外収益合計	121,542	129,787
営業外費用		
支払利息	23,270	23,372
その他	4,955	10,080
営業外費用合計	28,225	33,452
経常利益	548,540	520,950
特別利益		
固定資産売却益	1,731	79
特別利益合計	1,731	79
特別損失		
固定資産除却損	153	2,490
その他	44	-
特別損失合計	197	2,490
税金等調整前四半期純利益	550,074	518,540
法人税等	197,654	172,557
四半期純利益	352,420	345,982
親会社株主に帰属する四半期純利益	352,420	345,982



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
四半期純利益	352,420	345,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,126	△10,117
その他の包括利益合計	△3,126	△10,117
四半期包括利益	349,293	335,865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	349,293	335,865
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	550,074	518,540
減価償却費	87,976	88,464
のれん償却額	5,194	12,343
賞与引当金の増減額(△は減少)	△31,708	△23,371
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△171	△450
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,960	4,828
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	25,020	18,325
受取利息及び受取配当金	△6,949	△5,840
支払利息	23,270	23,372
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,731	△79
有形固定資産除却損	153	2,490
売上債権の増減額(△は増加)	85,880	△858,915
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,672,176	△1,309,267
仕入債務の増減額(△は減少)	△475,712	23,660
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△37,933	△129,291
その他	△184,157	△23,819
小計	△1,628,010	△1,659,011
利息及び配当金の受取額	4,253	4,200
利息の支払額	△23,009	△23,691
法人税等の支払額	△219,195	△250,348
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,865,962	△1,928,851
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△665,934	△666,673
定期預金の払戻による収入	665,216	700,060
有形固定資産の取得による支出	△2,614	△49,681
有形固定資産の売却による収入	2,011	29,080
無形固定資産の取得による支出	△33,408	△17,592
投資有価証券の取得による支出	△19,880	△1,200
子会社株式の取得による支出	-	△73,686
その他	3,114	△1,735
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,495	△81,426
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	5,047,000	5,259,131
短期借入金の返済による支出	△4,199,000	△3,876,200
長期借入れによる収入	261,000	793,000
長期借入金の返済による支出	△490,000	△240,862
自己株式の取得による支出	△299,956	-
配当金の支払額	△281,540	△277,034
財務活動によるキャッシュ・フロー	37,503	1,658,034
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,879,955	△352,243
現金及び現金同等物の期首残高	12,287,144	10,770,086
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,407,188	10,417,843

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年9月1日至平成28年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	戸建住宅 事業	マンション 事業	一般請負 工事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,295,346	787,627	2,611,103	15,694,077	80,451	15,774,529	—	15,774,529
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	846,628	846,628	3,821	850,450	△850,450	—
計	12,295,346	787,627	3,457,732	16,540,706	84,272	16,624,979	△850,450	15,774,529
セグメント利益	402,224	13,270	5,357	420,852	23,337	444,189	11,034	455,224

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、測量等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額11,034千円には、セグメント間取引消去8,157千円、棚卸資産等の調整額2,877千円が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成29年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	戸建住宅 事業	マンション 事業	一般請負 工事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,572,046	3,205	2,781,263	15,356,515	87,437	15,443,952	—	15,443,952
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	626,754	626,754	5,343	632,098	△632,098	—
計	12,572,046	3,205	3,408,018	15,983,270	92,781	16,076,051	△632,098	15,443,952
セグメント利益又は セグメント損失(△)	431,714	△116,652	86,462	401,524	19,955	421,479	3,135	424,615

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、測量等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額3,135千円には、セグメント間取引消去3,347千円、棚卸資産等の調整額△211千円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. (参考) 四半期損益計算書(個別)

(要約) 四半期損益計算書

	前第2四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
売上高	12,240	12,054
売上原価	10,095	9,902
売上総利益	2,144	2,152
販売費及び一般管理費	1,755	1,716
営業利益	389	436
営業外収益	111	119
営業外費用	20	23
経常利益	480	533
特別利益	1	—
特別損失	—	2
税引前四半期純利益	481	530
法人税等	171	177
四半期純利益	310	353

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。